

# 筒井俊秋議長、 大口司郎副議長 抱負を語る

TOPICS

## 5月9日臨時会で、25年度新人事が決まる

(聞き手は議会広報編集副委員長 水野晃)



筒井俊秋 議長

### ○6月議会は議長として2年目、ご感想はいかがですか。

緊張しましたよ。会議の流れ、間の取り方に気を遣いました。

### ○議長としての抱負をお話いただけますか。

まず、昨年12月発足した議会改革等特別委員会を含む4委員会(福祉建設委員会、総務文教委員会、議会改革等特別委員会、議会運営委員会)の意見交換を一層活発にしたいですね。そのため、委員長会を多く開催し、各委員会との連携を強化したいと思っています。

本町は今年、航空宇宙産業の拠点として飛躍する大事な年となります。当町への生産拠点進出は、新たな雇用を生み出します。それに伴い、生活住環境、交通等にも変化が生じます。議会として、住民の皆様にお答えできるよう努力してまいります。

### ○議会に望むことは何ですか。

そうですね。議会のさらなる活性化です。

### ○町民の皆様にお話したいことがありますか。

ぜひ、議会に関心を持って、活動を見守ってください。定例会の傍聴にも、おいでいただきたいと思います。

### ○副議長の任務は、どのような事と思いますか。

大変責任ある任務をいただいたと思います。同時にその使命の重要性を痛感しております。

私の任務は、議会を代表する議長をサポートし、より良い議会を作っていくことだと心得ています。

### ○副議長としての抱負をお聞かせ下さい。

近隣市町の首長、役所関係者の方々とお会いする機会が増えました。いろいろお話もお聞きできて大変勉強になります。

どの自治体も多くの問題を抱えながら行政改革に取り組んでいます。町の発展と住民の皆様の身近な議会となるよう努めていきたいと思っています。



大口司郎 副議長